

基本情報



【年 齢】
58歳
【出身地】
岩手県久慈市
【転出元】
宮崎県宮崎市
【前 職】
貼箱デザイン・印刷会社
【活動時期】
R2.6～R7.3

協力隊に応募したきっかけ

出身は岩手県久慈市です。東日本大震災が起こり、九州の宮崎市へ一人で移住しました。移住の理由は他にもありましたが「雪の降らない所」を探した結果、宮崎に決めました。宮崎市では清掃会社に勤務したりお菓子箱のデザイン、チラシや新聞広告の作成等をしていましたが、コロナの感染状況がひどくなり、仕事にも影響が出始めた頃に以前お世話になった方から協力隊の事を知り応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

この一年でコロナは5類に移行し、活動範囲も今までよりも広がっているように感じます。ドローンの活動もイベントや風景撮影だけでなく、全国的に増えている「ナラ枯れ」という病気樹木の状況撮影、新しく完成した鳥居や施設の空撮等、まさにドローンにピッタリな依頼もありました。任期後の目標は「IT講師になろう」ですが、まだ講義が1月から始まったばかりで、本当になれるのかわかりませんが、プログラミングの勉強を続けていきます。

活動内容

●ふるさと納税の画像作成やイベントのチラシ作成

もともと印刷関係の仕事をしていたので、画像編集やDTP(組版)など文字原稿やイメージを伺って実際のデータを作成する作業は好きな仕事でもあります。実際に色々な部署から依頼が来れば大変やりがいが出ますし、自分の経験が普代村の役に立つことは嬉しいことです。



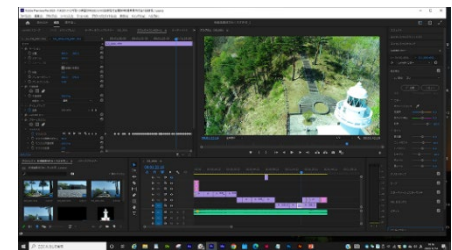
●ドローンによる普代村の空撮(ナラ枯れ)

ドローンの撮影は楽しくもあり、ハイリスクでもあります。今まで海から灯台を撮影したり、桜の真上から撮影など、ドローンの可能性はこれからも広がっていくと思います。また、全国で広がっている「ナラ枯れ」の現状把握は地理的な状況(山や崖など)ではドローンに任せるのが一番です。



●映像編集

ドローンの撮影データを動画にまとめるために、動画編集ソフトを利用していますが、やってみると楽しくもあり、難しくもあります。時間管理(何分にするか)や動画クリップを組み合わせ、見る人にいかにわかりやすく伝える、訴求力の勉強にもなります。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) nakano-h@vill.fudai.iwate.jp

(電話番号) 0194-35-2114(役場政策推進室)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

<https://www.facebook.com/fudai.iwate/> (左QR)

<https://twitter.com/fudaifan> (右QR)

